

平成二十八年十二月十六日受領
答弁第一九五号

内閣衆質一九二第一九五号

平成二十八年十二月十六日

内閣総理大臣 安倍 晋三

衆議院議長 大島 理 森殿

衆議院議員逢坂誠二君提出ドナルド・トランプ氏と安倍総理の会談内容に関する再質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員逢坂誠二君提出ドナルド・トランプ氏と安倍総理の会談内容に関する再質問に対する答弁書

一から五までについて

お尋ねについては、先の答弁書（平成二十八年十二月六日内閣衆質一九二第一六七号。以下「前回答弁書」という。）二から四まで、七、八及び十一についてでお答えしたとおりである。

六について

お尋ねの「今次のドナルド・トランプ氏と安倍総理の密室での会談は、このような配慮に欠けるもので、日米両国の外交上の前例のないものではないか」については、「このような配慮」の意味するところが明らかでないため、お答えすることは困難である。また、お尋ねの「国内法的にも規範に反するのではないか」については、前回答弁書二から四まで、七、八及び十一についてでお答えしたとおりである。

七について

御指摘のような事実はない。